

大東市立歴史民俗資料館

学芸員の雑記帳

「大東の風景をたずねて」 きました！！

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

企画展は連日本当にたくさんの方にご来館いただいています。

そんななか「ふりかえる大東の風景」の会場内からは「なつかしいわー」という声が聞こえてきます。1つは昔のおもちゃやマンガを展示してあるコーナー、もう1つは古い写真を展示してあるコーナーから聞こえてくるようです。

皆さまが「なつかしい」とおっしゃるそんな古写真の風景を、実際に現地で見てみよう！ということで、ウォーキングラリー「大東の風景を訪ねて」を4月24日に開催しました。

今回はウォーキングラリーということで、参加者の方にスタンプラリーのスタンプの代わりに、その場所の「なつかしい」写真が満載の資料をお渡しし、それを集めてゴールに向かって頂きました。

昔どんな風景であったか知っている人は知っているかもしれないけれど、あえてそのことを話す機会なんてあんまりないですよ。ご家族やお連れさんと古写真を見ながら、いろいろと会話を楽しんで頂けたらと思ったのですが、ちょっとハイペースでした。

もう少しああすればよかった、こうすればよかったという個人的な反省はあるのですが、何よりも事故もなく無事に終わることができてホッとしました。

参加者の皆さんと市民学芸員に心から感謝した一日でした。本当にありがとうございました。

↓資料をお渡しするいくつかのポイントでは、市民学芸員が写真の説明をしました。



↓私は住道駅担当！「1980（昭和55）年に付替え工事が完了しましたが、それ以前には恩智川と寝屋川の間に中之島がありました」

